HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	シンポウジウム　ー民法学の方法・思想・思考様式ー　目次
Citation	北大法学論集, 47(6), 113-113
Issue Date	1997-04-10
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/15703
Type	bulletin (article)
File Information	47(6)_p113-113.pdf

Instructions for use

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

シンポジウム

民法学の方法・思想・思考様式

はじめに　瀬川信久
主報告　「法的思考様式」を求めて――三五年の回顧と展望　平井宜雄
副報告　現代思想から見た民法解釈方法論――平井教授の研究を中心として　吉田邦彦
討論

はじめに

本学部の教官が中心になって一九九七年度私法学会の民法部会シンポジウムを担当することになり、それを準備するため、「現代社会と民法」と題する共同研究を進めている。シンポジウムでは、「民法学の方法と課題」（仮題）というテー